

1 大学における学修について

1. はじめに

大学では、高校までとは違い、クラス単位で決められた授業を受講することは、必修科目を除いて、ほとんどありません。学生一人一人が、自ら希望する科目を選択し、登録します。これを「履修登録」と言います。履修登録をしなかったり、登録したつもりでも、間違えていたりすると、出席も無効となり、「単位を修得する」ことが出来ません。

この「履修要項」は、時間割の組み方、履修登録の方法等、みなさんが単位を修得するまでの注意事項について、要点を分かりやすくまとめたものです。必ず履修登録前に目を通して下さい。

大学ポータルシステム「UNIPA」および「掲示板」について

大学生活の情報は、大学ポータルシステム「UNIPA」と図書館前の掲示板を通して行います（P.28参照）。

UNIPAや掲示板を見ないことで生じる不利益は、みなさん自身の責任になります。登下校の際は、必ずUNIPAおよび掲示板をチェックして下さい。

【UNIPA（PC版）URL】

<https://unipa.seigakuin-univ.ac.jp/uprx/>

【QRコード】



【UNIPA（スマートフォン版）URL】

<https://unipa.seigakuin-univ.ac.jp/sm>

スマートフォン用UNIPA

学生証について

窓口受付、試験等、様々な場面で「学生証の提示」を求められます。対面授業においては、一部の科目を除き、**出欠管理端末により出欠をとります**ので、学生証は、**必ず携行**して下さい。

紛失した場合は、**2,000円**の再発行手数料が必要となります。紛失等しないよう大切にして下さい。

2. セメスター制（学期制）について

本学では、**セメスター制**を導入しています。セメスター制は、1年を春学期（4～9月）、秋学期（10月～3月）の2学期に分けて授業を行うものです。各学期にそれぞれ履修登録・授業・試験・成績発表があります。

セメスター制を採り入れる意義は、第一に、1科目週2回授業を主として設置することで学生の1週間における学修科目数が減り、集中的学修が可能になることで、学修効果が向上します。第二に、履修登録の機会が増加することで、春学期または秋学期に修得できなかった科目の履修がしやすくなります。これにより、段階的・系統的履修の可能性が広がります。第三に、国際化に対応しやすくなり、海外の大学との交流に便利となる等の効果があげられます。

開講期

春学期科目…春学期のみ授業が行われます。週2回授業がある科目と週1回の科目があります。

秋学期科目…秋学期のみ授業が行われます。週2回授業がある科目と週1回の科目があります。

通年科目…春学期・秋学期の1年間にわたって授業が行われる科目です。週1回の授業です。

集中科目…特定の曜日/時限以外、あるいは上記の通常講義期間以外で行われる科目です。